

施設部門

ENTRY
No.

3

サービス付き高齢者向け住宅

介護センターきずな

大阪府・東大阪市

初出場

サービス分類 サービス付き高齢者向け住宅

スタッフ数 21名

初出場で決勝進出の秘密は、
職員同士の距離の近さにあり

2019年に開催予定の「ラグビーワールドカップ日本大会」の開催地として注目を集めている大阪府東大阪市。ここでサービス付き高齢者向け住宅を営んでいるのが、「介護センターきずな」です。初めてのエントリーで見事、

決勝進出へと駒を進めました。「介護甲子園に出場したことにより、職員のチームワークがさらに良くなりました」と語るのは、主任の山下裕美さん。

「もともと介護甲子園の存在は知っていました。私も含め周りにも関心を持つ職員はいませんでした。ところが、社長の提案で第七回大

会を観に行くことに。もし自分たちが出ることになったら、という話で盛り上がり、せっかくだからエントリーしてみようということになりました。介護甲子園で勝ち進んだことで、自分たちの取り組みが認められたような気がして、職員の気持ちも前向きになりました」

職員同士が良好な関係を

築けていると、利用者にとっても大きなメリットが生まれます。「職員間でストレスなく、ぎくばらんになんでも話せているからこそ、余裕を持ってご利用者に接することができるとかなど。昨年は職員の数に足りずに連携があまりとれていない時期がありました。ご利用者様の話をじっくり聞いてあげる暇もなく、悪循環に陥っていたと思います。職員間でなんでも言い合える関係があれば、ご利用者様にも優しく接することができるようになります。やはり環境は大事だと思います」

介護センターきずなでは、職員同士のコミュニケーションを円滑にするために、様々な取り組みを進めているそう。「なにか物事を決める際は一

部の職員だけで決めずに、必ずほかの職員にも意見を求めています。また、やってくれたことに対しては、必ず感謝の気持ちを伝えるようにし





サービス付き高齢者向け住宅
介護センターきすな

センター長

橋本 広美

Hashimoto Hiromi

私はオープンから勤務させて頂き6年になります。思い返せばこの6年とても賑やかで楽しみな日々を過ごしています。私の仕事は職場環境作りだと思っています。それはご利用者様への対応を向上させる為にも重要と考えているからです。今後に関わる方々との“きすな”を深めていきます。

MESSAGE

「ここはほかの事業所と比べて、ご利用者様の自由度が高いと感じます。たとえば、シフト交換の日だからと言って、ご利用者様を無理やり起こしてしまふ、というようなことはあり

利用者職員が自由であるからこそ成立する、過ごしやすい環境

部の職員だけで決めます、必ずほかの職員にも意見を求めています。また、やってくれたことに対しては、必ず感謝の気持ちを伝えるようにしています」

職員同士の間には、様々な円滑にするために、様々な取り組みを進めているそう。「なにか物事を決める際は」



- 1.職員と利用者みんなで参加した「周年祭」では、浴衣を着ていらっしやる方も。楽しそうな雰囲気が伝わってきます。
- 2.おいしい豚まん焼売は、皆さんの大好物! 思い出話にも花が咲きます。
- 3.大の阪神ファンである利用者のために、甲子園での野球観戦が実現。長年の夢を叶えることができました!



ません。ご利用者様の気持ちよりも事業所側のスケジュールを優先する事業所もあるかと思いますが、ここではひとりひとりのやり方にあわせた介護をしています。入浴ひとつとっても作業的ではない。サービスという括りのなかで、1時間お風呂に浸かる人、シャワーだけで済ませる人、それぞれのやり方でゆつくりお風呂に入っても

います」
それぞれの個性を尊重する自由な雰囲気。それは、利用者に対してのものだけではなくありません。「それぞれの職員が自分のルールを大事にしており、それぞれの介護論を持っている。それがこのいいところだと思います。オムツの介助はこう、食事介助はこう、と決めてしまうと、違うやり方をした

人が責められてしまう。個々のやり方を尊重し、良いところは見習う。これにより職員同士の信頼関係ができています。」
自由な社風を実現するために力を入れているのは、上下間の意思疎通。「主任・センター長は毎月一回、社長との会議を行っており、施設の運営は、施設長とセンター長に任せています。お金の使い道も、事業所内で判断できるシステムを構築しており、職員の提案はセンター長に伝えるので、すべて施設のなかだけで完結できる状態。やはり、逐一上司に許可をとらなければならないとなると、アイデアを実行に移すまでに時間がかかってしまいます。職員がやりたいことを大事にできるよう、自由に発言できる環境ができあがっています」
本大会で登壇するにあたり、誰よりも大会を楽しみたいと語る山下さん。「本大会で話す内容はある程度、決まっています。根本は『どう人生を楽しむか』。病気があったら諦めに変わっていくけど、人との関わりによって、活力に変わったたり、希望を持てたりするんじゃないか」ということを伝えたいですね」

スタッフに聞く! 施設の魅力 & 仕事のやりがい

介護職員

垣田 浩司 Kakita Kouji



介護経験が無い私がきずなに入り、職員とご利用者が温かく向かい入れて下さり、気が付けば3年経ちました。そんなご利用者の笑顔と、みなさんが感動して頂けるようなサービス提供を心がけ、今後も職員全員でご利用者の笑顔や笑い声を作っていきたいと思っています。

介護職員

永尾 斗希 Nagao Toki



私は、職員同士がご利用者様との出来事を笑顔で話しているのを見ると、嬉しくなります。ご利用者様の事を理解する事を大切に共有する。その情報をもとに、ご利用者様に提供し、笑顔になって下さると私も笑顔になります。このようなやり取りができる仲間と、一緒に考え実行しみんなで笑っている時が私のやりがいです。

介護応援隊 Presents 『介護チアーズ』募集中!

日本介護協会では、介護の仕事をしている若い介護スタッフによる介護の魅力発信によって、多くの方に介護の仕事に興味・関心をもってもらうことを目標とし、【介護チアーズ】を発足しました。

【介護チアーズ】は、介護スタッフに焦点をあてた活動を促すことで、更に介護業界の新しい発展を目指しています。

一緒に介護業界を盛り上げていきましょう!

応募条件

40代までの男女 大募集!

- ◆ 介護や障害福祉サービスの仕事が好きですか?と聞かれたら、「大好き!」と即答できる方
- ◆ 介護の魅力発信活動に興味があり賛同できる方
- ◆ 介護や障害福祉サービスの仕事をしている方
- ◆ 介護チアーズの活動に賛同していただける方
- ◆ 本名、サービス種別、職種、顔写真、お住まいの都道府県を記載可能な方(※勤務先名は任意です)

介護チアーズのご応募・ご質問はこちらから▼

<https://www.j-care.or.jp/activity/about-cheer>

レク上手さんのアイデア満載レクマガジン! 介護レク広場.book

使えて学べるレク情報誌!

レク現場で“使える”ことに徹底的にこだわり抜いた情報誌です。

読んでみて、動画で確認、即実践!

QRコードやWEBから誌面掲載の動画をチェックできます。



お申込みは
コチラから



定価 **1,944円**

本体 **1,800円**

TEL.06-6443-3720 (平日9時~18時)

BCC株式会社スマイル・プラスカンパニー

介護甲子園 エントリーシートの ポイントチェック

サービス付き高齢者向け住宅 介護センターきずな

POINT 利用者への関わり

1 夢の実現は“何気ない一言”から

社員同士のコミュニケーションを大事にする社風であるため、様々な形で交流の機会を作り、各事業所内だけではなく会社全体でチームワークを高める取り組みを行っています。市内の狭いエリアに3つの事業所があるので、なにかあるとすぐに職員同士で相談し、助け合っています。普段から職員の改善提案を迅速に業務に取り入れており、「〇〇さんの発言をもとにこう変えた」と提案した本人に伝えるようにしています。自分の発言が形になることが自信につながり、一人ひとりが能動的に行動してくれています。

POINT 職員への関わり

2 助け合える関係でモチベーション向上

入浴介助中やお掃除中に、過去の楽しかったお話や仕事の話をじっくり聞きます。そのなかでふと出てきた、「〇〇が食べたい」「〇〇に行きたい」といったご利用者様の要望を事業所内で共有。職員同士で相談し、イベントや個別での実現を目指します。ご利用者様が今までどのような人生を送って来られ、これからどのような人生を送りたいのか、ご家族と専門家で話し合い、幸せな人生を創るための支援をしています。



サービス付き高齢者向け住宅介護センターきずな

- 住所：大阪府東大阪市新庄南10-7
- 開設日：平成25年10月17日
- 利用定員：36名
- 併設事業：訪問介護事業所
- 運営会社：株式会社ネオリンクス

「チーム一丸で全力投球!」

決勝大会のステージに立つスタッフへ
仲間からの応援メッセージをご覧ください!

